

(仮称) 西脇多可新ごみ処理施設 提案概要

施設外観パース



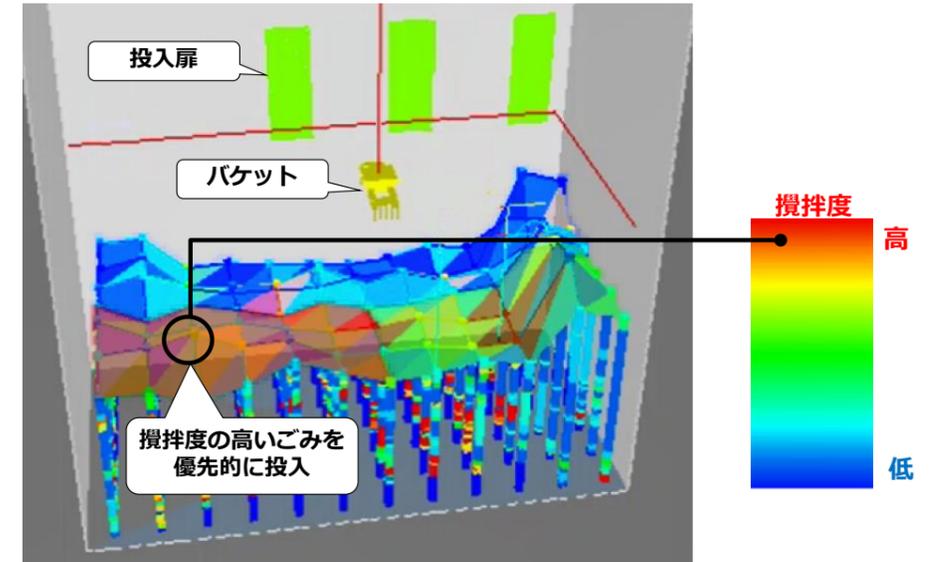
提案のコンセプト・特徴

西脇多可行政事務組合の基本方針に沿ったコンセプト・特徴とします。

基本方針 1. 安全・安心な施設

ごみ量・ごみ質の変動への対応、排ガス量の低減等に寄与する処理システムに対する提案

- 3Dシステムを採用し、ごみピットの下層までの状態を把握することで、均質化したごみによる安定燃焼を行います。



運転管理基準値

- 適正な維持管理費を見据えた運転管理基準値を設定します。

施設諸元

施設概要			
建設場所	兵庫県多可郡多可町中区奥中・徳畑地内		
事業期間	議決の日(本契約締結日)～令和8年3月31日 令和8年4月1日より供用開始		
	焼却施設	リサイクル施設	
処理方式	ストーカ方式	・大型ごみ処理系統 ・金属類処理系統 ・容器包装プラ処理系統 ・ペットボトル処理系統 ・資源物(ビン)貯留系統	
処理能力	52.6t/日(26.3t/24h×2炉)	大型ごみ 3.6t/5h 金属類 1.0t/5h	容器包装プラ 2.6t/5h ペットボトル 0.3t/5h
ごみの種類	燃えるごみ、選別可燃残渣(リサイクル施設の資源化物選別後の可燃性ごみ)	大型ごみ、金属類、容器包装プラ、ペットボトル、ビン(無色透明ビン、茶色ビン、色ビン)、小型家電	

プラント設備概要				建築設備概要	
焼却施設		リサイクル施設		敷地面積	約 1.9ha
受入供給設備	計量機、ピットアンドクレーン方式	受入供給設備	受入ホップ直接投入方式	建築面積	3,552.67 m <sup>2</sup>
燃焼設備	ストーカ方式・焼却炉+再燃焼室	破碎設備	多軸式低速回転破碎機、堅型高速回転破碎機	建物高さ	GL+21.0 m
燃焼ガス冷却設備	水噴射式			煙突高さ	GL+58.8 m
排ガス処理設備	ろ過式集じん装置、乾式有害ガス除去方式、ダイオキシン類及び窒素酸化物除去方式、水銀除去方式	選別設備	磁気型選別機、ふるい分け型選別機、アルミ選別機		
余熱利用設備	場内給湯、場内暖房、場外給湯				

施設が守る公害防止基準値				
	項目	単位	法規制値	公害防止基準値
排ガス	ばいじん	g/m <sup>3</sup> N以下	0.15	0.01
	硫酸化物	ppm以下	4,500	50
	窒素酸化物	ppm以下	250	50
	塩化水素	ppm以下	430	50
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N以下	5	0.01
	一酸化炭素	ppm以下	100	30
	水銀	μg/m <sup>3</sup> N以下	30	30
粉じん	排気口出口	g/m <sup>3</sup> N以下	0.01	0.01
	作業環境	mg/m <sup>3</sup> 以下	2	2
騒音	朝/昼間/夕/夜間	dB以下	50/60/50/45	50/60/50/45
振動	昼間/夜間	dB以下	60/55	60/55

※悪臭については、特定悪臭物質の規制基準で設定。

# (仮称) 西脇多可新ごみ処理施設 提案概要

## 建設工事实績

- 代表事業者は、日本全国の様々な地域特性に合わせた設計施工の経験を持します。

全国284施設の納入実績 (2023年1月現在)

北海道地方 6 施設

東北地方 27 施設

中部地方 35 施設

近畿地方 69 施設

兵庫県 16 施設  
(くれさか環境、赤穂市、他)

中国地方 26 施設

関東地方 48 施設

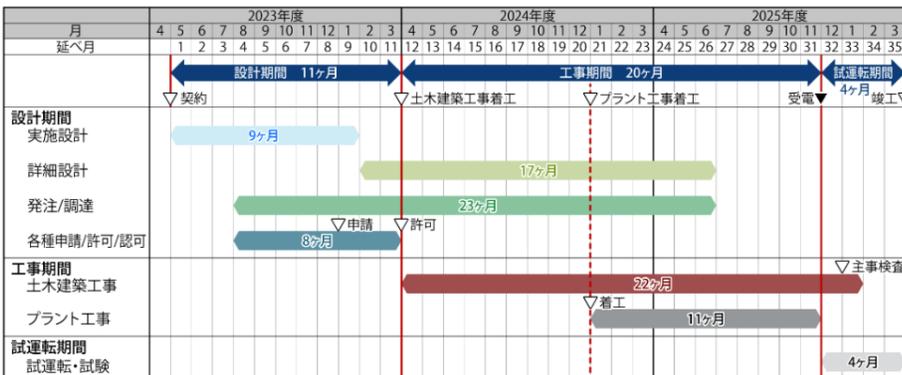
四国地方 23 施設

九州地方 46 施設

沖縄地方 4 施設

## 本事業工程(各種申請、工事工程等)の妥当性と信頼性

- 同種同規模実績から最適な工程とし、**契約から竣工までの期間を35ヶ月**とします。



## 基本方針 2. 循環型社会の形成に寄与する施設

### 施設内の余熱利用計画及び提案事項/熱利用率

- 施設内・外の多岐にわたる余熱利用を確保するため、安定した熱回収を行うことで**エネルギー回収率(年間):17.68%、熱利用率:12.65%**を達成します。

施設内の余熱利用計画	
エネルギー回収量	23,960 GJ/年
エネルギー回収率	17.68%
熱利用率(施設外含む)	12.65%

## 啓発施設に関する提案

- 常設展示は4つのエリアで構成し、処理プロセスではプロジェクションマッピングによる臨場感ある焼却炉内の体験など、テーマに合わせたコンテンツを用い、**わかりやすく、疑問や気づきを得られる工夫**を施します。



## 基本方針 3. 周辺環境に優しい施設

### CO2 排出量の低減計画

- 施設全体で省エネルギー化に取り組み、**CO2排出量を513,934kg/年(約38%)のCO2排出量を低減**します。

施設全体での年間CO2排出低減量	
CO2 低減量	513,934kg/年
CO2 低減率	37.7%



## 基本方針 4. 住民から信頼される施設

### 地域特性を理解し配慮した提案及び計画/イメージパース図等

- アースカラーをベースにした外壁配色は、**四季の風景に馴染む落ち着いたデザイン**とします。



## 建設時の環境モニタリングの方法及び運転時のデータの公開方法

- 施設入口に設置する公害監視モニターに加えて、事業者と協議の上、**ごみ焼却量などの運転データや環境管理状況などをホームページで公開**することで、開かれた施設とします。



## 基本方針 5. 経済性・効率性に配慮した施設

### 支援拠点との連携強化

- 技術的支援が必要な場合は、代表事業者および、JV構成員の**本社、事務所、営業所が本施設から90分圏内にある優位性**を活かすことで、状況に合わせた人員・人材を迅速に要請・派遣します。
- 重大災害時は、**近隣の本社、事務所はもとより120分圏外からの支援**により施設稼働に協力します。

